

製品名: カベオリン 2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00004**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 18 kDa; Observed MW: 18 kDa

抗原情報

遺伝子名	CAV2
別名	CAV2; Caveolae protein 20 Kd; Caveolin 2; Caveolin 2 isoform a and b; Caveolin-2
遺伝子 ID	858
SwissProt ID	P51636
免疫原	ヒトカベオリン 2 の合成ペプチド

背景

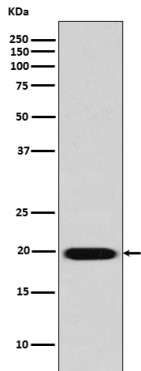
カベオラ膜内で足場タンパク質として機能する可能性がある。G タンパク質 α サブユニットと直接相互作用し、その活性を機能的に

制御する。CAV1 と連携して補助タンパク質として機能し、脂質ラフトへの標的化とカベオラ形成を促進する。

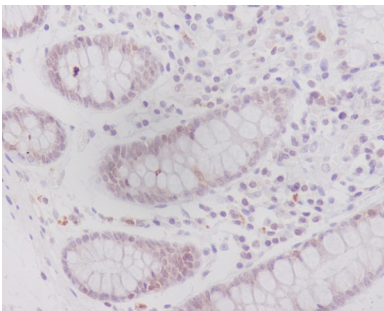
研究分野

タグとセルマーカー

画像データ



Caveolin 2 抗体を使用した HeLa 溶解物中の Caveolin 2 のウェスタン ブロット分析。



Caveolin2 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト結腸の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。